

環境・アクセスのしやすさ

- ・車を手放しても外出が苦にならない移動手段があること。交通機関の充実。
- ・バリアフリーの道や建物。
- ・見やすい、わかりやすい表示・標識。
- ・病院、学校、公民館、役場、スーパーにアクセスしやすい。
- ・必要な時についてくれる人。
- ・盲導犬、聴導犬、介助犬の普及。
- ・コミュニケーションの代替えツール（手話、筆談、ICT等）
- ・災害に強い街づくり。
- ・空き家、ごみ屋敷が近所にない。生活環境が良いこと。

理解・関係

- ・行方不明、徘徊の時の見守り（通報）チーム。
- ・相談したことに対し、回答・実行してくれる。
- ・地域で助け合って生活していく関係づくり。
- ・「どうしましたか？」と声をかける。
- ・相手を思いやる気持ち。
- ・相手を理解しようとする（違いを認められる）。

相談

- ・だれもが気軽に相談できる場所。
- ・困っている事に気づいてくれる。
- ・困った時に相談できる所。

ピア

- ・同じ仲間が集まり、話せる場所。
- ・同じ目線で話し合えるピア的な集まり。
- ・介護従事者や障がいを持つ家族の方の集まりの充実。（悩みを相談できたり、共有できる場）

セーフティネット

- ・困った時に泊まれるところ。
- ・風呂やご飯の食べられるところ
- ・入浴や食事の準備、食べれるところ。

ENJOY!

- ・ひとりで静かにできる場所と、人にかまってもらえる場所。メリハリがつけられること。
- ・家にいる暇な時間を解消できる、近所の集まりや無料開放のカフェ。
- ・お祭り、集会、食堂などコミュニケーションや人とのつながりがもてるイベント等があること。

見えてきた地域の課題

- ・公共交通機関の不足。
- ・私の「ふつう」とあなたの「ふつう」は違う。それを、私たちの「ふつう」にしよう。By 愛知県

見えてきた課題に対して、PJや部会で取り組みたい事

- ・成年後見制度の研修会。
- ・啓発から、行動へ
（「権利擁護」を知ってもらう⇒実践できる人を増やす、広める）